

町民と議会をむすぶ

町議会 だより

 池田町

VOL. 18

令和3年8月1日発行

【主な内容】

議案審議及び施政方針 2～3

町政に問う 一般質問 4人が登壇 4～7

委員会審議

総務厚生常任委員会 8

文教経済常任委員会 9



奉仕の心で繋がる地域の絆

町長施政方針及び諸事の報告

(5月12日臨時会において)

「新型コロナワクチン予防接種」

新型コロナワクチン予防接種実行班を編制し、鯖江医師会や平井医院の協力を頂きながら、全庁体制で接種業務の安心、円滑、確実な実施に努めていく。

(6月15日定例会において)

「福井大野池田ウィンドファーム事業(部子山における風力発電施設設計)環境影響評価方法書に対する意見について」

福井県知事に以下の理由から、事業の中止が適切であるとの意見を提出した。

- ①農地法等の要件に関する懸念
- ②事業実施区域における事故災害等に関する懸念
- ③動植物の生態系への懸念
- ④景観への影響の懸念
- ⑤騒音、超低周波音等による懸念
- ⑥工事に伴う水質や道路など生活環境への影響の懸念

「マイナンバーカードの取得促進事業」

期間中にマイナンバーカード取得を申請された方や既にカードを取得されている方にも、5,000円のいけだ応援券を配布し、さらには11月30日までに申請された方のうち抽選で100名の方に1万円相当の商品を贈呈する事業を実施する。出張申請の受付も行き、カード取得率70%を目指していく。

「ツリーピクニックアドベンチャーいけだ(TPA)拡張事業」

さらなる魅力向上を図るため施設の拡張や設備の充実を図り、幼児や小学校の低学年児童またその家族も安心して楽しめる施設を目指していく。

請願の提出について

請願第1号 新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願書について(紹介議員：丸石議員)

反対討論：松井議員

平成7年に国の保護政策から販売自由化へ変更されたことで、全国の産地や農家の競争力を育み、工夫と努力によって米価にも良い結果を生じている。今請願は、20数年間の農業情勢に逆行し、国に米価の維持を依存する事に繋がりがねない。米価の維持は地域の特性を活かし、販売力を高める事で可能であり、安易に米価維持を国に求める内容であるため、反対する。

賛成討論：丸石議員

農業者は、需給見通しなどから主食米の生産調整を自発的におこなっているが、コロナ禍での日本全体の主食用米の需要低下は、通常の消費量減を見越した農業者の転作努力だけでは、どうにもいかない状況であるため、賛成する。

採決の結果、賛成3、反対4で不採択。

賛成：岩崎議員
宇野邦弘議員
丸石議員

反対：和田議員
佐野議員
宇野一正議員
松井議員

5月臨時会

令和3年 第2回臨時会(令和3年5月12日開会)

臨時会で提案された議案

議案第29号	専決処分の承認を求めることについて(専決第2号 池田町町税条例等の一部を改正する条例) …主に地方税法等の一部改正に伴い、固定資産税における宅地等の負担調整措置の適用期間を3年間、軽自動車税のグリーン化特例について対象区分の重点化を行った上で適用期間を2年間延長する条例改正 (専決第3号 原子力発電施設等立地地域の指定による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例) …原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法による、地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正により、制度の適用期間が2年間延長されたことから、特例に関する条例についても適用期間を延長する条例改正
議案第31号	令和3年度 池田町一般会計補正予算(第1号) …非接触型検温計の購入など新型コロナ感染症の予防対策経費とリオオリンピックに続き東京オリンピックのフェンシング日本代表に内定した、徳南堅太選手を応援激励するための横断幕の設置費用として156万5千円を追加し、予算の総額を30億6,786万5千円に

【審議結果】 全員賛成で採択

6月定例会

一般会計補正予算 7億1,159万4千円の追加

6月定例会が6月15日から22日の8日間にわたり開催され、一般会計及び5つの特別会計の令和3年度補正予算、条例に関する2議案、その他9議案、計17議案が提出され、全議案可決されました。

主な事業

- マイナンバーカードの取得促進事業…1,039万円
- 自治や環境活動の実践に向けての検討事業…170万円
- 子育て世帯生活支援特別給付金…151万円
- 農業公社の園芸栽培の振興と強化…5,279万円
- 木望の森100年プロジェクトモデル材での研究経費…1,697万円
- 分散型定住住宅建設事業…1,419万円
- ツリーピクニックアドベンチャーいけだ(TPA)拡張事業…5億5,160万円
- いけだdeマイホーム支援事業…100万円

定例会で提案された議案

議案第33号	令和3年度 池田町一般会計補正予算(第2号) …人件費の調整及び各種事業費7億1,159万4千円を追加し、総額を37億7,945万9千円に
議案第34号	令和3年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) …傷病手当金18万6千円を追加し、予算の総額を2億9,418万6千円に
議案第35号	令和3年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号) …人件費及び医師住宅の修繕経費として136万3千円を追加し、予算の総額を1億8,386万3千円に
議案第36号	令和3年度 池田町簡易水道特別会計補正予算(第1号) …浄水場の設備更新計画の策定等で1,098万9千円を追加し、予算の総額を3億1,758万9千円に
議案第37号	令和3年度 池田町下水道事業特別会計補正予算(第1号) …下水道管の布設工事等で778万8千円を追加し予算の総額を2億1,908万8千円に
議案第38号	令和3年度 池田町介護保険特別会計補正予算(第1号) …人件費26万2千円を追加し予算の総額を4億2,576万2千円に
議案第39号	池田町国民健康保険税条例の一部改正について
議案第40号	池田町介護保険条例の一部改正について …新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する保険税や保険料の減免措置について、令和3年度分においても継続するための条例改正
議案第41号	字の区域変更について …町営土地改良事業で実施したほ場整備に伴う換地処分の結果、字の区域を変更する必要が生じたため、議会の議決を求めるもの
議案第42号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて …中村敏秀氏(松ヶ谷)の選任同意
議案第43~48号	池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて …大藤一禎氏(魚見)、山本美紀子氏(東俣)、梅田治安氏(月ヶ瀬) 森 則雄氏(上荒谷)、山本 登氏(寺谷)、角田義幸氏(清水谷)の任命同意
議案第49号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて …内藤徳博氏(池田町魚見)を任命同意

【審議結果】 議案第33号については、宇野邦弘議員が反対、その他16議案は全員一致で採択

議案第33号一般会計補正予算への反対討論(趣旨) 宇野邦弘

日弁連も反対し国民の理解も得られてないマイナンバー制度。そのカード取得のために応援商品券まで出す「取得応援事業」はおかしい。足羽川ダム建設事業に必要な宿舍建設のために、町が園芸振興区域整備事業として田んぼを購入する予算については、しばらくは園芸振興にもならない事業であり反対せざるを得ない。

町政に問う

一般質問とは、議員が町行財政全般にわたって、自らの意見を述べ、執行機関に見解を求めるものです。

一般質問



佐野 和彦 議員

部子山における風力発電施設設計画に対する池田町の意見及び対応

まず、先日の報道により町としてイヌワシの生息が確認されていること等により、地元自治体の意見として、この計画に対し反対の立場を表明との情報が公開された。私、個人としても、このような計画があることを知った2年ほど前より、部子山に人工的な施設を作ることが、将来の池田町にとって本当に良いことなのか、疑問に感じていた。

この計画は池田町が主体となり進めている訳ではなく、また、地元水海区の意向にも配慮しながら、今回、池田町

が意見として建設計画に反対を表明したことは英断であり、私も本計画に反対の姿勢を取ることを支持する。

さて、この風力発電施設設計画に対して池田町としては建設反対を表明したが、今後この計画に対してどのように池田町として対処されていくのか、確認の意味も込めて伺う。

まず、この計画はJ-PO WER電源開発株式会社と水海地権者との協議により、計画が進められているものであり、今回の町の意見だけでは計画が中止となる訳ではない、この私の認識だが正しいか、確認の意味も込めて伺う。

また、この計画はJ-PO WER電源開発株式会社と水海地権者との協議により、計画が進められているものであり、今回の町の意見だけでは計画が中止となる訳ではない、この私の認識だが正しいか、確認の意味も込めて伺う。



いか。

そして、イヌワシの生息実態が明らかとなり、その生態系を保護することは当然のことであると思うが、他にも部子山は池田町の最高峰の山であり、昔から神の山として崇高されてきた池田町にとっても、とても大切にしなければならぬ大事な山だと思ふ。社会の流れとして再生エネルギーの必然性も理解できるが、今回の計画は、永年暮らしの中で培ってきた池田町の誇りを失っていくことに繋がるのではないかと、危惧する。これからの魅力ある町づくりにも、関連、影響がある事案ではないかと考へるが、町としての認識や対処をどのようにしていくのか、町長の所見を伺う。

町長 部子山における風力発電計画についての、環境影響評価方法書に対する池田町の意見回答について改めて所見を述べる。

6つの論点を持って回答意見した。改めて総括的に申し上げる。

人類や地球にとって再生可能エネルギーの促進普及は重要不可欠な取り組みであるとの理解と認識は十分に持つているつもりである。

その再生可能エネルギーとなる風力発電であっても、それよりも優先されるべき高い社会的価値のあるもののためには、いわゆるイヌワシを指すものだが、そのためには事業の中止廃止はあり得ること、また地域住民これは水海住民の方々だが、信仰する神聖な山に希少種のイヌワシが生息していることが明らかとなったことは重大な事項であること。

さらにはこれらの区域、周辺区域には、特別天然記念物の「ニホンカモシカ」や「ツキ



部子山

「部子の千本杉」が群生するなど高山特有の植生が広がっていること。

また町指定の天然記念物、

「部子の千本杉」が群生するなど高山特有の植生が広がっていること。

また町指定の天然記念物、

「部子の千本杉」が群生するなど高山特有の植生が広がっていること。

これらなど事業の推進には憂慮すべき事柄や事業想定区域は農業振興地域に指定されていることから、事業の推進には反対である旨を意見した次第。

なお、今後の事業の行程において国への知事意見がどのようなになるのか、また事業者がいかに取り組まれるのかについては、承知していない、今後の事については具体的に申し上げることができない。

一般質問



松井 靖明 議員

部子山風力発電計画に反対意見を支持

私の意見とともに再度、確認したい。

絶滅危惧種であるイヌワシの生息報告は重大な問題であると思っている。

また、絶滅危惧種であるイヌワシが生息しているという事は池田町の誇りであると共に、この自然環境を今日まで守り続けてきたプライドでもある。

このような思いから「風力発電計画事業推進に反対」と町長意見として提示されたことについて、私もこれを支持するとともに、今一度、町長の所見を伺いたい。

町長 風力発電計画環境影響評価方法書に対する回答意見についてご支持いただき、ありがたい。

町としては6項目を柱にして計画の推進には反対で

「おもちゃハウス」と「あそびハウス」の連動化計画の状況は

ある旨、回答した。

議員のご意見にもあるように絶滅が危惧されているイヌワシが生息するとの事実は重大であり、町にとって誇りでもあるといえる。

事業者をはじめ多くの皆様にご理解頂きたい。

以前、私が提案した理由として現在の施設は0歳から3歳児までの乳幼児を対象とした「おもちゃハウス」と4歳から小学生が対象の「あそびハウス」があるが、建屋が別棟となつているため、両方の子を持つ親としては互いに遊ばせてあげられない不便な一面がある。

また、そこに従事するスタッフにおかれても、各施設ごとに分散してしまい、安全



別棟になっているおもちゃハウス(左)とあそびハウス(右)

農村政策課長 双方の施設の連動化については、現在

管理やサービスなどの提供も意のままにならないのではと感じている。

この事から、「おもちゃハウス」と「あそびハウス」を融合させることで親も安心して子どもの安全、子どもの成長を見守れる環境に再構築できないかと思ひ、この提案をさせて頂いた。

さらに言えば、今の「あそびハウス」に増設の形で再構築することで、乳幼児の頃は木のおもちゃの温もりに触れ成長と共に創造力、探究心を掻き立てられる木育空間を築けるのではないかと思ひ、その後町においてはどのような対応を考へているのか。

検討中であり、その内容は次の3点を中心に行なっている。

(1) 2つの施設を連結し、一体的な利用を行う案。

(2) 現おもちゃハウスを撤去し、あそびハウスを拡充し増築する案。

(3) おもちゃハウスを撤去し、屋外の遊び場や駐車場として活用する案。

以上の案を持って、本年末を目処に取りまとめたいと考へている。

「性的少数者」への理解促進を

昨今、生まれながらの性別にとらわれない性別のあり方が見直されて来ているが、実際は差別の問題や、通常であれば享受できる権利やサービスを受けられないといった状況が見られる。

そのような中で、「パートナーシップ制度」の導入が活発化し、全国105の自治体で制定されている。

「結婚」とは全く異なる為相続などの問題は解決しないが、自治体が同性カップルを正面から認めることは、共に

生きていくことに気付く

生きていくことに気付く

きっかけにもなり、新たな時代を切り開く第一歩になると思える。

先般、福井県町村会では、LGBTQの理解促進を図る勉強会を開催したとの事であるが、その折の町長の感想と、パートナーシップ制度制定についてどのような所見をお持ちかお尋ねしたい。

町長 勉強会には講師として、福井市在住のLGBTQの理解促進活動をされているYouTuberの「かずえちゃん」さんをお迎えして開催。

生い立ちから中学高校時代の苦悩、家族との葛藤と理解への歩み、そして偏見や差別などの現状などのお話を伺った。

特に私たちの心をグサリと刺した言葉が、「どの町長さんも町民全ての幸せのためにと演説されますが、その皆さんの中に私たちは入れてもらえないのでしょうか。だって私は何とも言えない、とても痛く感じた次第である。」

お尋ねのパートナーシップ制度の制定については、現代社会においての様々な意見があることから今少し勉強と意見交換を進めながら検討を行いたい。

町政に問う

一般質問とは、議員が町行財政全般にわたって、自らの意見を述べ、執行機関に見解を求めるものです。

一般質問



宇野 邦弘 議員

住み家支援や起業支援事業の復活を

古民家改修・住み家増築・子育て支援住宅改修・住宅機能改善の4つの住み家支援事業は廃止するのは何故か。残った新築支援も限度額が100万円と大幅に減らされている。以前の議会では必要な改善もして継続したいと答弁していた。

こうした補助の総額は37億円の町の間予算から見たらわずか。町の活性化に役立ってきた新築事業補助も廃止することだが復活を求めたい。

町土整備課長 地方創生戦略の一環として実施してきた。子育て世代の町外流出の防止や移住者の受け皿として効果があり、定住の安定に寄与した。

半面、補助があるから住宅を整備するとの意識が町民に根付く懸念や、対象が子育て世代や高齢者だけに

という不公平感が生じたこと、他市町に比べ額も率も高いということで廃止・見直しをした。国や県の住宅補助事業は各種あるので活用してほしい。

【この6年間の件数、総額】課長答弁
(千円以下切捨て)

多世代化	11件	4,782万円
すみか新築	8件	2,310万円
子育て住宅	3件	236万円
古民家再生	10件	1,503万円
住宅機能改善	49件	2,966万円
合計	81件	1億1,800万円

風力発電計画を断念させるためにも景観条例を

風力発電計画に対して町が反対表明したが、これで計画が中止となるわけではない。

県の環境審議会の報告書は、イヌワシへの重大な影響が回避できない場合は見直すよう求めるという限定されたもので、中止を求めるものではない。

資本は儲けのために簡単には断念しない。全国的にもこうした巨大風車計画が相次いでいる。完全中止に追い込むために、東俣の産廃施設を許さないため水源地保護条例を作った経験も生かし景観条例の制定が必要でないか。町としてバイオマスエネルギーなども含めてエネルギー需給100%の町作り目指してほしい。

熱中症対策最優先に、マスク対応は柔軟に

子どもたちへのマスクの着用について文科省は、「熱中症への対応を最優先に、気温や湿度が高い日にはマスクを外すよう指導すること」「体育の授業ではマスクの着用は必要ない」「暑さで息苦しいと感じた時にはマスクを外し、適切な対応できるように指導する」「登下校時において人と十分な距離を確保できる場合にはマスクを外すように指導する」などを示し、常時着用にはこだわらず教育現場での柔軟な対応を求めているが、本町での対応は。

子どもたちへのマスクの着用について文科省は、「熱中症への対応を最優先に、気温や湿度が高い日にはマスクを外すよう指導すること」「体育の授業ではマスクの着用は必要ない」「暑さで息苦しいと感じた時にはマスクを外し、適切な対応できるように指導する」「登下校時において人と十分な距離を確保できる場合にはマスクを外すように指導する」などを示し、常時着用にはこだわらず教育現場での柔軟な対応を求めているが、本町での対応は。

一般質問



丸石 純一 議員

今後の池田町としてのSDGsの取り組みは

SDGsとは、2030年までに「誰ひとり取り残さない社会の実現」の中には、G・B・T・Qの問題であったり、風力発電の問題、様々な問題を内包している。これらを持続可能な世界の達成を目指す17の目標と、それを達成するための具体的な169のターゲットと232の指標で構成されているが池田町としての取り組み実績はどうなっているか。

副町長 これまで取り組んでいった循環型農業や環境のまちづくりを、さらに進めていく。また住民活動をより活発にどうするか、中身というよりは主体を広げていくという課題で取り組む。

農村政策課長

池田町では令和元年に研究チームを立ち上げ、これまでの取り組み、これからの取り組みを話し合い、その中でも地域内経済と資源の循環をベースとらえ、仕事、人材、福祉、教育に波及する事業として、地域エネルギーの利用を先進的に進めた。北海道のニセコ町・下川町に、出向き研修を受けた。

その内容等については研究チーム及び職員等への報告を行った。令和2年度においては、ふくいSDGsパートナーに登録するとともに、各種事業をSDGsの17の目標にひもづけ、分類作業を行った。今後は、行政主導ではなく、

タブレットパソコンを活用した授業の現状は

今年度より、小学校・中学校にタブレットパソコンなどを活用した授業が導入されている。子どもたちの反応や先生方の反応など、現時点において教育委員会が把握している現状について伺う。

教育委員会事務局長

子どもたちはタブレット端末を使うことに抵抗がなく、意欲的に取り組んでいる。今



プレミアム付き商品券の再発行を

プレミアム付き商品券が早く売り切れ買えなかった人が続出し苦情も相次いだ。公正公平であるべき行政が、早い者勝ち、買いたい人と買えなかった人との住民の断を招いたと言わざるを得ないのではないか。

何世帯 何人の方が買えたのか。なぜ平日販売にしたのか。見込みが甘かったのではないか。再度の販売を。

総務財政課長

県の緊急事態宣言を受け、当初予定の4月から、感染拡大注意報に引き下げられるタイミングである6月4日にした。購入世帯は約340世帯。初日に売り切れたことについては、見通しの難しかった面があり、お詫びするが再販売は考えていない。

教育委員会事務局長

体育の授業や部活動では身体的距離を取りながらマスクを着用しないで実施している。登下校ではバス通学の児童生徒はマスク着用しているが、徒歩、自転車通学の児童生徒にはマスクを外すよう指導している。

こども園では他の施設を訪問する時は着用しているが、通常の保育活動、散歩などでは状況に応じてマスクを外すなど柔軟対応を心がけている。

全事業者、全町民が主体となりSDGsに取り組みことが重要と考えているが、池田町においては、これまで取り組んできた、持続可能なまちづくりを見つめなおし、高めていくことが基本だと認識している。



1年生 朝顔観察日記

後は個々の習熟に応じた学習支援を授業で実現できるかが課題となる。

まず子どもたちの反応だが児童生徒はタブレット端末を使うことに抵抗がなく、意欲的に取り組んでいる。画像や動画など視覚的で分かりやすい教材を活用した授業に理解が深まったり、興味関心が高まったりという効果が出ている。音楽や体育美術の時間など教科以外の授業でも活用しており、主にカメラ機能や付箋機能などを使って大型ディスプレイで意見を比較したり、共有するという使い方も多く、協同的学習でも利用が始まった。今後

池田町における起業支援は

今後池田町で創業また起業される事業者に対して、池田町独自の新たな支援などについて考えがあるか。

農村政策課長

今後の町独自の支援策については、国、県等の事業の活用を進め、新たな事業の予定はない。



総務厚生常任委員会

委員長 宇野一正 副委員長 松井靖明 委員 飯田拓見 和田義則
宇野邦弘 丸石純一

マイナンバーカード取得

和民議員 町のマイナンバーカード取得促進には、出張申請が良い方法だと思う。本来保険証としての効果や運転免許証として一体化が重点になるので、将来的に取得促進経費は、国費で賄って欲しい。

住民税務課長 池田町は70%目標である(3月末時点…約21.5%)。マイナンバーカードを健康保険証として利用できれば、医薬品の情報の管理、確定申告の医療費控除の情報、運転免許証は令和6年度に一体化されるべき。

宇野邦弘議員 キャンペーンまでして促進を急ぐことには反対である。他の市町村の取り組み状況、キャンペーンなど準備しているのかどうか。

住民税務課長 今年4月30日までに申請された方は国のマイナポイント事業があった。勝山市が5月以降にカードを交付した方に対し、商品券を配布する事業を始めている。

宇野邦弘議員 他の市町村に先駆けて、なぜ特別キャンペーンで推進するのか。

住民税務課長 先駆けてという気持ちは無いが、県内でも申請率が低い方なのでキャンペーン期間を12月31日までとし、町としても努力したい。

丸石議員 今回70%まで上げるために5,000円は賛成であるが、カードを取得している方への池田町独自のサービス事業をしてみたいと思う。

住民税務課長 また、割引などは、今後の取得状況をみて考えていく。

松井議員 私も支援制度は大いに賛成である。申請率を高めていく方向で進めるべき。

飯田議員 町として取得率を高めていくために独自のやり方で普及させることは良い。

暗証番号の管理が問題である。

住民税務課長 カードは本人確認書類になり、高齢者の方は管理に工夫をして頂きたい。

コロナワクチン接種

松井議員 ワクチン集団接種を毎週実施しているが、ワクチンの補充やストックはどのようになっているか。

保健福祉課長代理 町民で集団接種と個別接種を希望されている方の分はストックされている。

和民議員 町営住宅を建設する際は1棟ごとに余裕のある広さにしていただきたい。また今回は3棟だけだが今後の建設計画は何棟になるか。

総務財政課長 今回の案は、水海集落の要望で、自治力を高める地域の取り組みが大前提であり、地域コミュニティの中で活躍する担い手を育てる取り組みである。



18水海分校
水海の町営住宅建設予定地

総務財政課長 ワクチンの管理保管方法は職員が土日祝も含めて毎日管理し、停電時においても大型バッテリーを通じて電源を確保している。

町営住宅

飯田議員 町営住宅にはいる若者は水海学区となり、伝統的な能舞などにも興味を持っていただくとありがたい。

総務財政課長 人口増になるような事業と考えるので、集落でのコミュニティの中で入っていただき、地域活動の担い手となる人材を育てていけるよう、水海集落さんと協力していきたい。

宇野邦弘議員 町有空き家活用検討事業とは。

総務財政課長 町有である富田家と谷崎家になる。飲食業とかを起業したい方を対象にワークショップ等を開催したいと考えている。

町民との懇話会

丸石議員 自治懇話会と環境向上懇話会を作ろうとした背景は。

総務財政課長 町民会議でも取り上げられているが、近年、地域の問題でも行政に依存傾向になってきている。身の回りの地域の課題は集落単位で問題解決していく意識が大切であり、難しい問題は住民と行政が協働して町をつくっていくという考え方が必要である。また、大臣表彰まで頂いた環境向上活動「食・Uターン事業」エコポイント事業」も時代の変化に対応する必要はあると思われるので懇話会なるものを計画した。

丸石議員 町民委員会の参加者は意識が上がったと感じる。今後新たな委員を積極的取り入れるよう要望する。

副町長 町民懇話会は、町民の意見を聞いて計画を作るといよりは、これからどのように町政をどう進めるかについて、現状の課題も含めたお話を聞きたいので、環境だと環境の取り組みをされている方、行政と共助の関係に近い方を町長が人選する。

質 疑 応 答

文教経済常任委員会

委員長 佐野和彦 副委員長 丸石純一 委員 岩崎昭一 宇野邦弘
宇野一正 松井靖明

園芸振興区域整備

岩崎議員 池田分校跡地に隣接する水田を取得し、ダム建設事業者の宿舍として利用し、事業終了後に園芸施設として活用する計画であるが、宿舎がいつ開き、工事がいつ終わるか、スケジュールはあるのか。最終目標は、田を埋め立てて、園芸用にするのはいかがなものか。

農村政策課長 令和8年にダム工事が完了予定であり、そのことを目途に園芸用に戻すことで考えている。田を大事にしたいという点ではない。園芸により事業の6次化を進め、地域の働く場としての雇用の創出を図るためにも、これからの池田町に必要な事業だと思っている。

宇野邦弘議員 どういう経緯でこの事業が始まるのか。国交省が作業員宿舎用の土地の場所が欲しいというところ、池田分校の跡地利用をどうするかということ、池田の農業振興をどうするのか、3つが組み合わさって、この案が出てきたのか。作業員宿舎の規模はどのくらいか。

副町長 池田分校の跡地をどう活用するかが先の論点で、建物を役場が無償で譲渡されても、解体費の捻出は難しいため、県が解体することとなる。その後、グラウンドと校舎跡地が町有地となるが、どう活用するのが問題となる。農地に戻すのも費用がかかる。

町土整備課長 最大550名の作業員が働く必要がある。瞬間的には350、400名程度が一時的に池田町に住むこととなる予定。

住み家支援事業

岩崎議員 古民家改修支援事業、子育て住宅改修事業が変更、廃止となっているが、県の補助事業を活用してほしいとのことだが、個人が申請しないといけないのか。

町土整備課長 国や県と施工業者とのやりとりとなる。具体的には、県だと県産材を利用したリフォームに対する補助事業、申請者は工務店が直接やり取りとなり、補助金が施工主への請求分減額される。国の事業は、既存住宅の長寿命化、性能向上リフォーム事業、グリーン住宅ポイント制度などがあり、認定を受ける必要があるため工務店が申請することとなる。グリーン住宅ポイント事業については、個人の申請となる。町としてもご相談いただければ、アドバイスさせていただきます。

宇野邦弘議員 新築は100万円の補助。かつての制度は、役場職員は内規で対象外であったのは事実か。新たな支援事業については、制限はないのか。

町土整備課長 そのような事実はなく、新たな事業も制限ない。

TPA拡張事業

宇野一正議員 現在のコテージの場所が、土砂災害特別警戒区域に入っているが以前からそうか。現在のコテージを取り壊し、新たに建築するコテージも10mほどしか動いてないが、防災上は大丈夫か。以前から湿気があり臭いなど言われているが、薪ストーブなど導入してはどうか。

農村政策課長 建物を建てた後に土砂災害特別警戒区域に指定されたものであるが、この度の計画では外している。設備については、トイレ等については24時間換気などで対応する予定である。

丸石議員 モノレールを既存エリアのジップラインのスタート地点まで整備予定であるが、なぜ必要で、どうして設置するのか疑問である。ジップラインは、木育的にガイドを受けながら山の中をジップラインのスタート地点に歩いていくのが、ひとつの魅力だと思う。そこにモノレールを設置する。80歳を超えている人が、ジップラインを利用して、高年齢な方、足の不自由な方への対応を考えた設置である。また、速さも歩く程度でありスタッフとの会話は充分できるものと考えている。



コテージ



5月臨時会で新体制スタート

令和3年第2回臨時会(5月12日)において、池田町議会の新たな組織体制となりました。



議長就任にあたって

池田町議会 議長 飯田 拓見

町民の皆様には、常日頃から町議会に対しまして、ご理解とご支援を賜り、心から感謝と御礼申し上げます。

このたび、議員の全員のご賛同を賜り、議長に就任させていただきました。身に余る光栄とともに、その責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。全力で町政の推進及び公正かつ円滑な議会運営に務めて参りたいと考えています。

現在、新型コロナウイルス感染症が蔓延しておりますが、町民の皆様が安全・安心に暮らせる町となるよう、全力を尽くしてまいります。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、議長就任のご挨拶とさせていただきます。

■議会役職名簿(敬称略)

(令和3年5月13日～)

議長	飯田 拓見	
副議長	松井 靖明	
総務厚生 常任委員会	委員長 宇野 一正	副委員長 松井 靖明
	飯田 拓見	和田 義則
	宇野 邦弘	丸石 純一
文教経済 常任委員会	委員長 佐野 和彦	副委員長 丸石 純一
	岩崎 昭一	宇野 邦弘
	宇野 一正	松井 靖明
決算 常任委員会	委員長 松井 靖明	副委員長 岩崎 昭一
	飯田 拓見	和田 義則
	佐野 和彦	宇野 邦弘
	宇野 一正	丸石 純一

足羽川ダム対策 特別委員会	委員長 和田 義則	副委員長 宇野 邦弘
	岩崎 昭一	飯田 拓見
	佐野 和彦	宇野 一正
広報 特別委員会	委員長 丸石 純一	副委員長 宇野 一正
	佐野 和彦	宇野 邦弘
	松井 靖明	
監査委員	和田 義則	

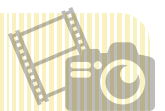


発行責任者 議長 飯田 拓見	委員	委員	委員	副委員長	委員長
	松井	宇野	佐野	宇野	丸石
	靖明	邦弘	和彦	一正	純一



編集後記

委員会の中で各議員が、何を語り、伝えるかを1ページの中に詰め込む難しさを痛感するところでした。皆様のご意見をお寄せください。
(宇野一正)



表紙の写真

スポーツ少年団活動や部活動、社会体育活動の縮小で使用頻度が減ったことなどの影響により、町民グラウンドには雑草が広く繁殖した状況となっていました。7月24日に子どもたちの教育環境向上のため、除草剤を使わず除草ボランティア135名による一斉草むしりが行われました。